福岡県建築都市部営繕設備課長

新福岡県立美術館新築工事設計図書に関する質疑回答書

NO	図面番号	質 疑	回答
1	A-003-2	床:塗膜防水(X-2)において、特記仕様書(2)で仕上塗料塗りが※カラーと〇シルバーの2種類適用となっておりますが、全てカラー仕上と考えて宜しいでしょうか。 シルバー仕上と2種類必要な場合には使い分けを御指示下さい。	よろしいです。
2	A-003-2,022-1 ∼45	床:大判タイル t=6.0において、タイル寸法が特記仕様書(2)では1200x600ですが、水廻り詳細図(1)~(45)では1500x750と相違します。 水廻り詳細図(1)~(45)を優先とし、1500x750と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
3	A-003-2,008-2 ~11,019-1~ 41,022-1~45	上記の質疑に伴い、特記仕様書(2)で大判タイルの施工箇所が床(美術館トイレ)と記載されておりますが、各階各室で指示のある大判タイル t=6.0においても各階平面詳細図より同仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
4	A-003-3,008-2 ~11	床: タイルカーペット(A)の仕様・厚さ等において、各図面で下記の様に記載されておりますが、特記仕様書(3)及び内部仕上表(1)~(10)〈床欄〉を優先とし、タイルカーペット(A)の厚さはt=6.5と考えて宜しいでしょうか。 又、t=6.5の場合の参考メーカー及び品番を御指示下さい。 特記仕様書(3) t=6.5 内部仕上表〈床欄〉 t=6.5 内部仕上表〈参考メーカー①〉 サンゲツ(DT カゲトヒカリ) / t=9.3 内部仕上表〈参考メーカー②〉 東リ(エクスクローム5000特注) / t=9.5 内部仕上表〈参考メーカー③〉 川島織物(アートバンク コアフロアAB1800-1) / t=9.0	内部仕上表〈参考メーカー①〉 サングツ(DT カゲトヒカリ) / t=9.3を正とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
		床:タイルカーペット(B)の仕様・厚さにおいて、各図面で下記の様に記載されておりますが、 特記仕様書(3)及び内部仕上表(1)~(10)〈床欄〉を優先とし、タイルカーペット(B)の厚さは t=6.5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
5	A-003-3,008-2 ∼11	特記仕様書(3) t=6.5 内部仕上表〈床欄〉 t=6.5	
		内部仕上表〈参考メーカー①〉 サンゲツ(NT 700) / t=6.5	
		内部仕上表〈参考メーカー②〉 東リ(GX300) / t=8.0	
		内部仕上表〈参考メーカー③〉 川島織物(カラーバンク エアースケッチCB1250-1) / t=7.0	
		床:ビニル床シート(A)の仕様・厚さ等において、各図面で下記の様に記載されておりますが、内部仕上表(1)~(10)を優先とし、ビニル床シート(A)の厚さはt=2.0と考えて宜しいでしょうか。 又、t=2.5(規格外)を使用する場合は使用する部屋名と品番を御指示下さい。	よろしいです。
6	A-003-3,008-2 ∼11	特記仕様書(3) t=2.5	
		内部仕上表<床欄> t=2.0	
		内部仕上表〈参考メーカー①〉 サンゲツ(Sフロア エスリューム・プラス) / 廃盤	
		内部仕上表〈参考メーカー②〉 東リ(ニュースタンロード) / t=2.0	
		床: ビニル床シート(B)の仕様・厚さ等において、各図面で下記の様に記載されておりますが、内部仕上表(1)~(10)を優先とし、ビニル床シート(B)の厚さはt=2.0と考えて宜しいでしょうか。 又、t=2.5(規格外)を使用する場合は使用する部屋名と品番を御指示下さい。	よろしいです。
7	A-003-3,008-2	特記仕様書(3) t=2.5	
	~11	内部仕上表<床欄> t=2.0	
		内部仕上表〈参考メーカー>① サンゲツ(Sフロア エスリューム・リアル) / t=2.0	
		内部仕上表〈参考メーカー〉② 東リ(フロアリュームプレミアNW) / t=2.0	
		床:防塵塗床の工法において、特記仕様書(3)で※平滑仕上と〇防滑仕上の2種類 が適用となっておりますが、全て防滑工法と考えて宜しいでしょうか。	厨房については、防滑として他は平滑とします。
8	A-003-3,008-2 ∼11	平滑仕上と2種類必要な場合には使い分けを御指示下さい。	
9	A-008-2~11, 041	各階の鋼製床下地において、特別詳細図/鋼製床下地で床荷重対応の詳細が 御座いますが、荷重対応が必要の無い鋼製床下地(H=150・300・360・400・600・1000)の 詳細を御指示下さい。	荷重対応のないOAフロアについては、3,000N程度とします。 品番・メーカーの指定はございません。

NO	図面番号	質 疑	回答
10	A-008-7、 041/L28	2階コレクション展示室③において、鋼製床下地(1.0t対応)がH=150・450・600と3種類御座いますが、特別詳細図/鋼製床下地で0.5t対応の詳細はH=150・450の2種類のみとなっております。 H=600の詳細はH=450と同仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
11	A-008-2∼11	今回の工事範囲において、OAフロア及び鋼製床下のコンクリート面に防塵塗装を必要とし、ABC商会:OAクリアーコート(ローラー塗布工法)程度を施すものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
12	A-008-2,021- 1/B1-01·05	地下1階において、EV1 BFホール及びBF附室の床下地が各図面で下記の様に記載されておりますが、標準詳細図(1)/B1-01を優先とし、BF附室においても嵩上コンクリートの厚さはt=114と考えて宜しいでしょうか。 〈内部仕上表(1)〉 EV1 BFホール SL-150 / 嵩上コン(114mm) BF附室 SL-150 / 嵩上コン 〈標準詳細図(1)〉 B1-01(表記) タイル(t=6.0)+敷モルタル(t=30)+嵩上コン(t=114) B1-01(図示) 表記どおり B1-05(表記) タイル(t=6.0)+敷モルタル(t=30)+嵩上コン(t=114) B1-05(図示) 敷モルタル(t=30)が無く嵩上コン(t=144)	よろしいです。
13	A-008-2,021- 1/B1-02~04·06 ~08	地下1階において、床仕上:表面強化剤の下地が内部仕上表(1)<材質・仕上欄>及び標準詳細図(1)<記載>では全てモルタル金鏝と指示が御座いますが、標準詳細図(1)の図示では敷モルタル(t=10)のみとなっております。標準詳細図(1)の図示を優先とし、 モルタル金鏝下地を下記の様に読替えて宜しいでしょうか。 内部部仕上表(1) <sl-10> 敷モルタル t=10 内部部仕上表(1)<sl-1000> コンクリート金鏝 内部部仕上表(1)<sl-150> 嵩上コン(t=150) + コンクリート金鏝</sl-150></sl-1000></sl-10>	図面の誤記です。 嵩上コン(t=150) + コンクリート金鏝の上、表面強化剤2回ポリッシュとします。
14	A-008-2、17-6、 018-6、19-7、21- 1/B1-03	地下1階不感知対策室において、床下地が内部仕上表(1)・B1階展開図(6)・標準詳細図(1)ではモルタル金鏝ですが、矩計図(6)の図示では断熱材(t=50)+嵩上コン(t=100)と相違します。 内部仕上表(1)・B1階展開図(6)・標準詳細図(1)を優先とし、断熱材(t=50)+嵩上コン(t=100)は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 仕上げについては、コンクリート金鏝の上、表面強化剤とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
15	A-008-2,21- 5/1-32	1階庁、ィアウ、ォイト・・却イエにおいて、床下地が内部仕上表(1)ではモルタル金鏝ですが、標準詳細図(5)ではコンクリート金鏝と相違します。標準詳細図(5)を優先とし、コンクリート金鏝と考えて宜しいでしょうか。	嵩上コン(t=100) + コンクリート金鏝の上、表面強化剤3回ポリッシュとします。
16	A-008-3、21- 2/1,2共通-05	1階1F授乳室②において、床下地が内部仕上表(2)では嵩上コンクリートですが、標準詳細図(2)では鋼製床下地と相違します。標準詳細図(2)を優先とし、鋼製床下地と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
17		1階レストラン廻りの床下地において、嵩上材(ポリスチレンフォーム)の厚さが標準詳細図(3)で下記の様に相違します。 全て図示寸法を優先と考えて宜しいでしょうか。 1-10(廊下2) 図示 t=450 / 記載 t=310 1-14(ドリンクエリア) 図示 t=403 / 記載 t=310	よろしいです。
18	A-008-2,021- 2/1-08,21-4/1- 23	1階倉庫/多目的ルーム・収納①・②において、床下地が標準詳細図(2)と(4)では同様に図示されておりますが、内部仕上表(1)では下記の様に相違します。標準詳細図(2)と(4)を優先と考えて宜しいでしょうか。 倉庫/多目的ルーム 嵩上CO 90mm 収納①・② 嵩上材 + 嵩上CO	よろしいです。
19	A-008-2,021- 4/1-24	1階収納③において、床下地(嵩上コン)の厚さが、内部仕上表(1)ではt=90ですが、標準詳細図(4)ではt=98と相違します。 標準詳細図(4)を優先と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
20	A-008-5、21- 5/1-29	1階厨房において、標準詳細図(5)<1-29>でアスファルト防水の立上の図示が御座いませんが、H=500程度を立上げると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
21	A-003-2,008-3· 4·5,021-6/1- 37·38	1階トラックヤード/県民ギャラリー・搬入車庫・分別室において、床にアスファルト防水の指示が御座いますが、特記仕様書(2)では防水層の押えがコンクリート押えと記載されておりますが、標準詳細図(6)ではアスファルト防水の上に直接仕上材が図示されております。 標準詳細図(6)の図示の場合ですとアスファルト防水に亀裂が生じますので、防水押えコンクリート(t=100)を施すものとし、押えコンクリートの上に床仕上及び床材立上げ(H=300)を施すものと考えて宜しいでしょうか。	
22	A-008-5,021- 3/1-12	1階受付、トル通路/レストランにおいて、内部仕上表(4)では防水の指示が御座いませんが、標準詳細図(3)では塗膜防水と記載があり相違します。 内部仕上表(4)を優先とし、塗膜防水は不要と考えて宜しいでしょうか。	沓拭マット下は塗膜防水を見込むものとします。
23	A-008-3·8,021- 2~10	標準詳細図(4)において、1,2共通-18で鋼製床下地及びOAフロアが断熱材の上から図示されておりますが、断熱材の上では強度等に問題が御座いますので、他の部屋の詳細図と同様にスラブからH=150と考えて宜しいでしょうか。	
24	A-008-6,021- 5/1-28	標準詳細図(5)<1-27>において、洗い出しコンクリート下地の嵩上材(ポリスチレンフォーム)の厚さがt=240と記載されておりますが、断熱材(t=50)を差し引いてt=190と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
25	A-008-6,021- 5/1-28	標準詳細図(5)<1-28>において、洗い出しコンクリート下地の嵩上材(ポリスチレンフォーム)の厚さがt=780と記載されておりますが、断熱材(t=50)を差し引いてt=730と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
26	A-008-2~11, 021-1~12	各階各室の下地において、内部仕上表の記載と標準詳細図の図示及び記載等に相違が生じた場合には標準詳細図の図示を優先するものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
27	A-008-6∼9	巾木において、内部仕上表(5)~(8)巾木欄にアルミアングル H=10が御座いますが、アルミアングルの寸法及び表面仕上を御指示下さい。	t1.5*h10*w15 ウレタン焼付塗装とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
		巾木において、内部仕上表(5)~(8)巾木欄にRA部スリット H=50が御座いますが、建築工事で見込むものが御座いましたら仕様・寸法等を含め詳細を御指示下さい。	壁下部H50の開口部の補強・見切り材 ST L25*50 ウレタン焼付塗装、 スリット部露出下地にウレタン塗装を見込むものとします。
28	A-008-6∼9	ものが脚座いましたり仕様・5 仏寺を占め詳細を脚指が下さい。	ヘクツト部路山下地にクレグン空表を兄込むものとしまり。
40	A-000-0,~9		
		壁及び天井において、塗装下地の素地こしらえの仕様が各図面で下記の様に記載されておりますが、壁・天井共にAEPの素地こしらえは全てA種寒冷紗パテシゴキと考えて宜しいでしょうか。	1階コレクション展示室①、 石膏ボード全パテ処理の上 AEP 上記以外の展示室、 石膏ボード全パテ処理の上+ペンキ下クロス+ AEP
		うが、全人が共にMi V系地としられば上でMi 本間がたがってものででしょうが。	他についてはA種寒冷紗パテシゴキとします。
29	A-003-3,008-2	 特記仕様書(3) ボード面 A種 目地継目処理工法 / B種	
	~11		
		内部仕上表(凡例) AEP (ジョイント寒冷紗パテシゴキ)	
		内部仕上表(壁欄)	
		1階コレクション展示室① 全パテ処理の上 AEP	
		特記仕様書(3)において、19. 内装工事欄11. 壁紙にガラスクロス(施工箇所:展示室)と記載されておりますが、内部仕上表で記載のあるペンキ下地用クロスの事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
0.0	A-003-3,008-7·		
30	9		
		┃ ┃上記の質疑に伴い、内部仕上表でペンキ下地用クロス+(全パテの上AEP)と記載されておりますが、ペンキ	下地については全パテレします
		下地用クロスの参考メーカーにある川島織物(COTAIN WALL CW)は専用の塗料を含めで川島織物セルコンの責	仕上げについては、ペンキ下地クロス+AEPの複合認定品とします。
		任施工になると思われます。	
31	A-003-3,008-7·		
		内部仕上表に記載のある(全パテの上AEP)は不要と考えて宜しいでしょうか。	
		┃ ┃ 特記仕様書(3)において、19.内装工事で11.壁紙の仕様が展示室:ガラスクロスのみの記載となってお	よろしいです。
		りますが、素地こしらえの種別はその他の部屋で使用しておりますビニルクロスにおいても同様と考えて宜しいでしょうか。	
0.0	A-003-3·008-2	んく且しv · C しょ J ハ ⁻ 。	
32	~11		
		今回の工事範囲において、壁仕上がビニルクロスの部分に扉が取り付く場合にはクラック防止を考慮し、 扉上部に塩ビ ハット型目地を施すものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		MAR THE TOTAL CHEST OF COUNTY CHOOL COSTAN	
33	A-008-2∼11		
		1【比旧 見ど いうしょ スクリスナントマー 陸井 上棚)ス間短い ログトラ おおと シマン ハナナスご かけれて 上汗 サイド	
		1階県民ギャラリーA~C2において、壁仕上欄に胴縁t=20と記載されておりますが、部材の寸法及びピッチ等を含め詳細を御指示下さい。	LIZU*ZU@3U3としよす。
34	A-008-3、021- 15/1-16		
	10/1 10		
<u> </u>			

NO	図面番号	質 疑	回答
35	A-008-8~11	2〜4階収蔵庫において、壁仕上:杉無垢板張(H=1200)と御座いますが、杉無垢板の厚さを御指示下さい。	12mmとします。
36	A-003-8~1	2〜4階収蔵庫において、壁及び天井下地の木質系不透湿板t=12に両面アルミ箔張と御座いますが、ア ルミ箔の厚さ及びメーカー・品番を御指示下さい。	メーカー・品番については特に指定ございません、収蔵庫の品質を担保できるものとします。
37	A-003-3,008-2 ~11,015-1~ 20,018-1~20, 021-13~21	天井: 化粧石膏ボードの仕様・厚さ等において、各図面で下記の様に相違します。 内部仕上表(1)~(10)及びその他の図面を優先とし、t=12.5 トラバーチン模様 不燃と考えて宜しいでしょうか。 特記仕様書(3) トラバーチン模様 突付 t=9.5 450x910 内部仕上表(1)~(10) t=12.5 天井伏図(1)~(20) t=12.5 矩計図(1)~(9) t=12.5	よろしいです。
38	A-003-3,008-2 ∼11	上記の質疑に伴い、化粧石膏ボードの仕様が特記仕様書(3)で直張部分に適用の印が御座いませんが、内部仕上表(1)~(10)天井欄に捨張等の指示御座いません。 天井軽鉄下地においては化粧石膏ボード直張工法と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
39	A-003-3,008-2 ~11,015-1~ 20,018-2,021- 14~20	天井:岩綿吸音板の厚さにおいて、各図面で下記の様に相違します。 内部仕上表(1)~(10)及びその他の図面を優先とし、t=12と考えて宜しいでしょうか。 特記仕様書(3) ※9.5 / ○12 内部仕上表(1)~(10) t=12 天井伏図(1)~(20) t=12 矩計図(2) t=12 標準詳細図(14)~(20) t=12	よろしいです。
40	A-003-3 008-2	地下1階駐車場において、天井仕上:木織セメント板 t=25の張り方が特記仕様書(3)では張付ですが、 内部仕上表(1)・天井伏図等その他の図面では打込と相違します。 内部仕上表(1)・天井伏図等その他の図面を優先とし、打込と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
41		1~4階PS/空調用(Y6通/X4~5間)において、床仕上は他のPS・DS・EPSと同様に塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。 又、壁仕上において、3階平面詳細図(1)・4階平面詳細図(1)にAEPの記載が御座いますが、1、2階もAEPと考えて宜しいでしょうか。	1~4階PS/空調用壁仕上げについては共通して塗装は不要とします。
42	A-008-2∼11	内部仕上表(1)~(10)において、下記の部屋が直天ですが、天井下地欄にLGSの記載が御座います。 LGSは全て不要と考えて宜しいでしょうか。 1階 収納①・②・③、ワークスペスショップ、スタジオ、SLW収納/スタジオ、1F機械室、 3階 3F機械室1・2	よろしいです。
43		内部仕上表(1)~(10)において、下記の部屋が直天(素地/GWマット)ですが、見切材欄に塩ビの記載が御座います。 見切材:塩ビは全て不要と考えて宜しいでしょうか。 1階 トラックヤード/県民ギャラリー、搬入車庫、 3階 3Fアラーム弁室 4階 4F廊下 共通 特別非難階段	よろしいです。
44	A-008-2~11	内部仕上表(1)~(10)で天井仕上が化粧石膏ボード及び岩綿吸音板の部屋で見切材が空欄になっている部屋が御座いますが、見切材:塩ビを施すものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
45	A-008-2~11	内部仕上表(1)~(10)で天井仕上がPB t=12.5+12.5の上AEPの部屋で見切材が空欄になっている部屋が御座いますが、全て突付と考えて宜しいでしょうか。	壁・天井共にPBの場合突付とし、異素材取り合いの場合目透かしとします。
46	A-008-8·10·11、 021-17/2-03	2~4階収蔵庫において、見切り材:杉無垢材が御座いますが、寸法は5x5程度と考えて宜しいでしょうか。	収蔵庫詳細図(A-43-6、A-43-7)を参照ください。
47	A-008-2,015-6	1階風除室において、天井仕上が内部仕上表(1)でGW t50と記載されておりますが、天井伏図(6)よりGWマット t=50 ガラスクロス張と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑 回 答
48	A-008-3、015-5	1階SLW収納/スタジオにおいて、天井仕上が内部仕上表(2)でGWマット t50と記載されておりますが、天 よろしいです。 井伏図(5)よりGW t=50 タイベック張と読替えて宜しいでしょうか。
49	A-008-6,015- 12,018-1~9, 019-20·27	2階2Fメディアヴォイドにおいて、天井仕上が内部仕上表(5)ではGWマット t=50 タイペック張(直天)のみ記 よろしいです。 載されておりますが、天井伏図(12)及び矩計図(9)等他の図面より下記の様に考えて宜しいで しょうか。 直天部(一般) GWマット t=50 タイペック張 直天部(X12~13A間) 遮光ルーバー:ALルーバー 不燃オーク突板シート H=600 UC CH=4000(X5通/Y3A通) PB t=12.5+12.5 +AEP
50	A-008-9,018-4	3階美術資料室1及びライブラリーカフェにおいて、内部仕上表(8)で天井下地が鋼製下地と記載されてお A-051図を参照ください。 りますが、部材寸法等を含め詳細を御指示下さい。
51	A-008-5	1階厨房において、内部仕上表(4)の見切り材欄に12.5と記載されておりますが、塩ビ目透しよろしいです。 W=10と読替えて宜しいでしょうか。
52	A-008-9,021- 10/3-07	3階美術資料室の床下地において、標準詳細図(10)で記載欄に断熱材t=50と御座いますが、図示 の方には断熱材の指示が無く相違します。 図示を優先とし、断熱材は不要と考えて宜しいでしょうか。
53	A-008-11,021- 11/4-03·021- 12/4-04	4階機械室①・②において、床下地が内部仕上表(10)及び標準詳細図(11)で下記の様に記載されておりますが、内部仕上表(10)仕上欄を優先とし、コンクリート金鏝下地と考えて宜しいでしょうか。 〈内部仕上表〉 機械室① SL-10 / 下地欄:嵩上コン 140mm / 仕上欄:コンクリート金鏝 機械室② SL-10 / 下地欄:RC / 仕上欄:コンクリート金鏝 〈標準詳細図〉 記載:コンクリート金鏝 / 図示:敷モルタル t=10
54	A-008-11,019- 10~41,022-1~ 45	各階各WCにおいて、耐火間仕切面には耐水石膏ボード t=12.5を増張するものと考えて宜しいで よろしいです。 しょうか。
55	A-008-11,019- 10~41,022-1~ 45	各階各WCにおいて、大便器・小便器等のライニング壁の仕様はLGS t=65 + 耐水石膏ボード t=12.5 + よろしいです。 化粧硅酸カルシウム板t=6.0と考えて宜しいでしょうか。 又、化粧硅酸カルシウム板t=6.0の仕様及びメーカー・品番等を御指示下さい。

NO	図面番号		回答
	A-008-2~11, 019-1~41,021- 1~12	床いいにおいて、仕上表及び標準詳細図と平面詳細図では相違している範囲が御座いますが、仕上表及び標準詳細図を優先と考えて宜しいでしょうか。 平面詳細図を優先の場合は納まりを御指示下さい。	床レベルについては平面詳細図を正とします。 スラブレベルについては構造図を正とします。 収まりについては標準詳細に倣うものとします。
57	A-019-7	地下1階不感知対策室において、壁下地がB1階平面詳細図(7)で壁:素地コングリートフカシセ20、柱:AEP コングリートフカシセ20と記載されておりますが、LGSのある為、AEP GB-Rt12.5に読み替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
58	A-017-9,019-9	地下1階EV1ホールにおいて、SSD側の壁がB1階展開図(9)ではGB-Rt12.5+AEPですが、B1階平面詳細図(9)ではGB-Ft12.5+12.5+AEPと相違します。B1階平面詳細図(9)を優先し、GB-Ft12.5+12.5+AEPと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
59	A-017-32,019- 17	1階風除室において、柱型(X11通/Y5通)の仕上はLGS(t=65)+GB-R t=12.5+12.5+AEPと 考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
60	A-017-31,019- 18	1階収納①において、D面の壁下地石膏ボードが1階展開図(22)でW2:GB-F t=12.5+12.5と記載されておりますが、C面の壁及び1階平面詳細図(9)よりW1:GB-R t=12.5+12.5と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
61	A-008-2、015-5、 017-17、19-10	1階収納③において、天井仕上及び天井高さが内部仕上表(1)・1階展開図(8)・1階平面詳細図(1)・(2)ではデッキプレート素地(直天)ですが、天井伏図(5)では化粧石膏ボード(CH=3000)と相違します。 内部仕上表(1)・1階展開図(8)・1階平面詳細図(1)・(2)を優先とし、デッキプレート素地(直天)と考えて宜しいでしょうか。	
62	A-008-3、017- 10、019-13、022- 11	1階授乳室②において、大便器廻りの壁下地石膏ボードが内部仕上表(2)及び1階展開図(1)ではGB-R t=12.5+12.5ですが、1階平面詳細図(4)及び水廻り詳細図(11)ではGB-S t=12.5+12.5と相違します。 1階平面詳細図(4)及び水廻り詳細図(11)を優先とし、GB-S t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	
63	A-008-2、017- 10、019-13	1階キッズ、スペースにおいて、床仕上が内部仕上表(1)及び1階展開図(1)でフローリング(A)とタイルカーペット(A)の2種類記載されておりますが、1階平面詳細図(4)ではフローリング(A)のみと相違します。 内部仕上表(1)及び1階展開図(1)を優先とし、施工範囲においては1階展開図(1)より、X10通/Y6通から外壁面までをタイルカーペット(A)としその他はフローリング(A)と考えて宜しいでしょうか。	
64	A-008-2,017- 10,019-13	1階キッズスペースにおいて、1階展開図(1)で1FL〜500程度の部分にラインが図示されており↑ダイライト/→合板と記載されておりますが、何を示しているか不明確です。 今回の工事範囲で建築工事で見込むものがあれば仕様・厚さ等を含め詳細を御指示下さい。	
65	A-015-5,017-	1階次ジャにおいて、1階平面詳細図(4)でX7通の左側に壁の様な物が図示されておりますが、天井 伏図(5)及び1階展開図(3)では何も図示されておりせんので不要と考えて宜しいでしょうか。 必要であれば、仕様・高さ等を含め詳細を御指示下さい。	サッシ際の壁について AEP+GB-Rt12.5+12.5LGS+GW ※ h 直天井の為天井面までとします。 サッシ裏バックパネルについて AEP+けい酸カルシウム板厚6+耐火ボード厚35とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
66	A-008-3,015-5, 017-12,019-13	1階スタジオにおいて、1階展開図(3)のB・D面で外壁側の天井部分に梁を囲っているものが図示されておりますが、直天井ですので今回の工事範囲においては不要と考えて宜しいでしょうか。 建築工事で必要であれば、仕様・厚さ等を含め詳細を御指示下さい。	よろしいです。
67	A-008-3,017-10 ∼12	1階連携交流室・控室①・②において、1階展開図(1)~(3)で外壁側にH=1500の下り壁が図示されておりますが、下り壁の仕様は軽鉄壁軸組(t=65) + GB-R t=12.5+12.5 + AEPと考えて宜しいでしょうか。 又、天井との取合う部分には塩ビ程度の見切縁を施すものと考えて宜しいでしょうか。	
68	A-008-3、17-13、 19-14	1階アートコミュケーションルームにおいて、壁仕上が1階平面詳細図(5)では全面AEPと記載されておりますが、1階展開図(4)ではD面(Y4~5間)に黒板クロスの指示があり相違します。 内部仕上表(2)の壁欄にも黒板クロスの指示が御座いますので1階展開図(4)を優先とし、D面(Y4~5間)は黒板クロスと考えて宜しいでしょうか。	
69	A-008-3、14-12、 15-5、17-13、19- 14	1階アートコミニュケーションルームにおいて、天井仕上及び天井高さが各図面で下記の様に相違します。 1階展開図(4)を優先とし、直天(CH=5600) / グラスウールマット t=50 ガラスクロス張と考えて宜しいでしょうか。 内部仕上表(2) 直天(CH=5600) / グラスウールマット t=50 ガラスクロス張・岩綿吸音板 t=12 断面図(2) 直天(CH=5650) 天井伏図(5) 直天 / 岩綿吸音板 t=12 1階展開図図(4) 直天(CH=5600) / グラスウールマット t=50 ガラスクロス張	よろしいです。
70	A-008-3、017- 27、019-12、064	1階荷解場/県民ギャラリーにおいて、床仕上が内部仕上表(2)・1階展開図(18)・1階平面詳細図(3)では防塵塗装ですが、雑詳細図/バックヤードスロープでは塗床と相違します。 内部仕上表(2)・1階展開図(18)・1階平面詳細図(3)を優先とし、防塵塗装と考えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回答
71	A-008-3,017- 27,019-12,064	上記の質疑に伴い、雑詳細図/バックヤードスロープでスロープ面の床仕上も防塵塗装と考えて宜しいでしょうか。	
72	A-017-28,019- 12	1階倉庫④/県民ギャラリーにおいて、B面の壁下地石膏ボードが1階平面詳細図(3)ではGB-R t=12.5+12.5ですが、1階展開図(19)ではGB-F t=12.5+12.5と相違します。 1階平面詳細図(3)を優先とし、GB-R t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
73	S-022\A-017- 15\019-10\064	1階搬入車庫において、小階段(RC製)は雑詳細図/バックヤードスロープにある搬入口階段と同仕様とし、表面仕上は踏面蹴込:表面強化剤 2回ポリッシュと考えて宜しいでしょうか。 又、側壁においてはコンクリート打放補修と考えて宜しいでしょうか。	塗床とします。
74	A-008-4、014-2、 15-5、017-6、 019-10	1階搬入車庫において、天井仕上及び天井高さが各図面で下記の様に相違します。 天井伏図(5)及び1階展開図(6)を優先とし、CH=5000 / 21:GB-St=12.5 + GB-Rt=12.5 + AEPと考えて宜しいでしょうか。 内部仕上表(3) CH=5000 / RC 素地 断面図(2) CH=6300 / デッキプレート 素地 天井伏図(5) CH=5000 / 21:GB-St=12.5 + GB-Rt=12.5 + AEP 1階展開図(6) CH=5000 / 21:GB-St=12.5 + GB-Rt=12.5 + AEP 1階平面詳細図(1) 直天	よろしいです。
75	A-008-4,019- 10,021-6/1-37	1階搬入スペースにおいて、テーブルリフト廻り(1FL)部分の床仕上は荷解スペースの床仕上と同仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
76	A-008-4、019- 10、021-6/1-37	1階搬入スペースにおいて、1階平面詳細図(1)で床:合金骨材配合強靭床仕上/塗膜防水と記載されておりますが、内部仕上表(3)及び標準詳細図(6)よりアスファルト防水と読替えて宜しいでしょうか。	合金骨材配合強靭床仕上/アスファルト防水とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
77	A-008-4,017- 16,019-10,21- 6/1-36	1階荷解スペースにおいて、床仕上が内部仕上表(3)・1階展開図(7)・標準詳細図(6)では防塵塗装ですが、1階平面詳細図(1)では塗床と相違します。 内部仕上表(3)・1階展開図(7)・標準詳細図(6)を優先とし、防塵塗装と考えて宜しいでしょうか。 又、1階平面詳細図(1)にAS防水と記載されておりますが、アスファルト防水は不要と考えて宜しいでしょうか。	塗床とします。
78	A-008-4、015-5、 017-24	1階CALM ROOMにおいて、天井仕上が内部仕上表(3)及び1階展開図(15)では岩綿吸音板 t=12ですが、天井伏図(5)では9:岩綿吸音板 t=12 + AEPと相違します。 内部仕上表(3)及び1階展開図(15)を優先とし、岩綿吸音板 t=12と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
79		1階生物対策室において、壁下地石膏ボードの仕様が内部仕上表(3)及び1階展開図(5)ではGB-Rt=12.5+12.5ですが、1階平面詳細図(1)ではA面以外は全てGB-F t=12.5+12.5と相違します。 防火区画ですので1階平面詳細図(1)を優先とし、A面以外は全てGB-F t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
80	A-008-4、015-7、 017-21	1階警備室において、天井仕上が内部仕上表(3)及び1階展開図(12)では岩綿吸音板 t=12ですが、天井伏図(7)では9:岩綿吸音板 t=12 + AEPと相違します。 内部仕上表(3)及び1階展開図(12)を優先とし、岩綿吸音板 t=12と考えて宜しいでしょうか。	
81	A-008-4、015-5・ 017-17	天井伏図(5)及び1階展開図(8)を優先とし、9:岩綿吸音板 t=12 + AEPと考えて宜しいでしょうか。	
82	A-008-4,017- 17,019-10,021- 2/1-06	1階前室/宿直室A・Bにおいて、床仕上が内部仕上表(3)・1階平面詳細図(1)・標準詳細図(2)ではビニル床シート(B)ですが、1階展開図(8)ではタイルカーベット(B)t=6.5と相違します。 内部仕上表(3)・1階平面詳細図(1)・標準詳細図(2)を優先とし、ビニル床シート(B)と考えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回答
83	A-008-4,017- 18,019-10	1階輸送展示スタッフ控室において、壁仕上が内部仕上表(3)及び1階展開図(9)ではビニルクロスとAEPの2種類指示が御座いますが、1階平面詳細図(1)では全面ビニルクロスと相違します。 内部仕上表(3)及び1階展開図(9)を優先とし、A・B面:GB-F t=12.5+12.5+AEP/C・D面:GB-R t=12.5+ ビニルクロスと考えて宜しいでしょうか。	
84	A-008-5,017- 27,021-5/1-25	1階倉庫Eにおいて、床下地が内部仕上表(4)及び標準詳細図(5)では鋼製床下地ですが、1階展開図(18)ではコンクリート金鏝下地と相違します。 内部仕上表(4)及び標準詳細図(5)を優先とし、鋼製床下地と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
85	S-022,A-017- 14,019-10	1階機械室において、1階展開図(5)〈B面〉の両開扉の下部分に階段の様な物が図示されておりますが、1階平面詳細図(1)及び構造図(1階床伏図)には階段の図示が御座いません。 RC製の階段を必要と考えて宜しいでしょうか。 又、階段の表面仕上は踏面蹴込:表面強化剤(2回ポリッシュ) /ンスリップ無し / 側壁:コンクリート打放補修と考えて宜しいでしょうか。	
86	A-008-5,017- 14,019-10	1階機械室において、壁仕上が1階展開図(5)のA・C・D面でW2:断熱材t=50と記載されておりますが、1階平面詳細図(1)ではGB-R t=12.5+GWマットt=50 ガラスクロス押えと相違します。 1階平面詳細図(1)を優先とし、GB-R t=12.5+GWマットt=50 ガラスクロス押えと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
87		1階1F廊下(2)において、1階展開図(13)でD面の壁仕上がW3と記載されておりますが、凡例にW3は御座いません。 1階平面詳細図(1)よりW2:GB-F t=12.5+12.5+AEPと読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
88	A-019-13	1階1F廊下(2)において、1階平面詳細図(1)で連携交流室側の一部の壁仕上が壁:AEP GB-F t=12.5+12.5 LGS ※H900まで素地 GB-R t=12.5と記載されておりますが、GB-R t=12.5は増張と考えて宜しいでしょうか。	
89	A-008-2~11, 015-5,017-23	1階1F廊下(2)において、X3通/Y4通に給湯①が御座いますが、内部仕上表(1)~(10)に部屋の指示が見当たりません。 室内の仕上は1F廊下(2)と同仕上と考えて宜しいでしょうか。 又、天井高さが1階展開図(14)V·W·X面及び天井伏図(5)ではCH=4000ですが、水廻り詳細図(7)ではCH=3000と相違します。 1階展開図(14)W面及び天井伏図(5)を優先とし、天井高さはCH=4000と考えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回 答
90	A-008-5,015-7, 017-23,019-11. 2		しいです。
91	A-017-21、019- 11	1階1F廊下(4)において、A面の壁下地石膏ボードが1階展開図(12)ではW2:GB-F t=12.5+12.5です よろしが、1階平面詳細図(2)では一般の軽鉄間仕切ですのでW1:GB-R t=12.5+12.5と読替えて宜しいでしょうか。	しいです。
92	A-008-5,017- 14,019-10,021- 6/1-39		しいです。
93	A-008-5,017-34,018-6,019-17,021-15/1-12,022-16	TPTI及(I)因(20)	しいです。
94	A-008-6,017- 36,019-17,022- 14	-	しいです。
95	A-008-6、017- 38、019-18	1階ロッカー/ミューシ アムショップ において、壁下地石膏ホート が1階平面詳細図(9)では全面GB-F よろしt=12.5+12.5ですが、1階展開図(29)ではB・C・D面がW1:GB-R t=12.5+12.5と相違します。 防火区画ですので1階平面詳細図(9)を優先とし、GB-F t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	しいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
96	A-008-6,015-8, 017-38	1階ロッカー/ミュージ アムショップ において、天井仕上が内部仕上表(5)及び1階展開図(29)では岩綿吸音板 t=12ですが、天井伏図(8)では9:岩綿吸音板 t=12 + AEPと相違します。 内部仕上表(5)及び1階展開図(29)を優先とし、岩綿吸音板 t=12と考えて宜しいでしょうか。	岩綿吸音板 t=12 + AEPとします。
97	A-008-11,017- 25·26	1階MWC①・WWC①・UWC①・②において、巾木の仕様が内部仕上表(10)ではST巾木 H=50 t=1.6 UUですが、1階展開図(16)・(17)ではビニル巾木と相違します。 内部仕上表(10)を優先とし、ST巾木 H=50 t=1.6 UUと考えて宜しいでしょうか。	
98	A-008-11,017- 19,019-11	1階PS1において、ボード面の壁仕上が1階平面詳細図(2)ではAEPですが、1階展開図(10)では素地と相違します。 1階平面詳細図(2)を優先とし、ボード面の壁仕上はAEPと考えて宜しいでしょうか。	素地とします。
99	A-017-37/019- 18	1階EPS5において、壁仕上が1階平面詳細図(19)でD面のみAEPと記載されておりますが、1階展開図(28)を優先とし、壁仕上は全面素地と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
100	A-008-11,017- 20,019-11	1階DS1において、ボード面の壁仕上が1階平面詳細図(2)ではAEPですが、1階展開図(11)では素地と相違します。 1階平面詳細図(2)を優先とし、ボード面の壁仕上はAEPと考えて宜しいでしょうか。	素地とします。

NO	図面番号	質 疑	回 答
		2、3階において、下記の部屋の鋼製床下地に施す捨張合板の厚さ・パーティクルボードの有無等が内部 仕上表(5)~(8)及び標準詳細図(2)~(12)で相違します。	
101	$A-008-6\sim9$, $017-41\sim76$, $021-2\sim13$	全て内部仕上表(5)~(8)及び標準詳細図(2)~(12)を優先と考えて宜しいでしょうか。 〈2階〉 メディアスリットA・B・C、コレクション展示室①、倉庫①・②/コレクション展示室①、コレクション展示室②、 小展示室A・B、コレクション展示室③、倉庫③・④・SLW収納/コレクション展示室③、特別展示室①、特別展示室①、特別展示室②・③、倉庫⑤・SLW収納/特別展示室③、前室/収蔵庫①、前室/一時保管庫、 〈3階〉 3Fメディアヴォイド、特別展示室①-2、前室/特別展示室①-2、書庫、美術資料室2	
102	A-008-6,017- 53,019-20	2階救護室において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(5)及び2階展開図(13)では全面GB-Rt=12.5+12.5ですが、2階平面詳細図(2)ではA面がGB-Ft=12.5+12.5と相違します。 防火区画ですので2階平面詳細図(2)を優先とし、A面はGB-Ft=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	
103	A-008-6,017- 54,019-20	2階2Fロッカーにおいて、壁下地石膏ボードが内部仕上表(5)及び2階展開図(14)では全面GB-R t=12.5+12.5ですが、2階平面詳細図(2)よりA面は防火区画ですのでGB-F t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	
104	A-008-7,017- 42,019-28	2階倉庫⑤/特別展示室③において、2階平面詳細図(10)でB面の壁仕上が素地と記載されておりますが、内部仕上表(6)及び2階展開図(2)よりAEP塗装と考えて宜しいでしょうか。 又、2階展開図(2)において、B面のW1はW2と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
105	A-008-7,015- 11,017-42,019- 28	2階倉庫⑤/特別展示室③において、天井高さが内部仕上表(6)・天井伏図(11)・2階平面詳細図(10)ではCH=5000ですが、2階展開図(2)ではCH=6300と相違します。 内部仕上表(6)・天井伏図(11)・2階平面詳細図(10)を優先とし、CH=5000と考えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号		回答
		2階特別監視員控室において、壁下地石膏ボードが各図面で下記の様に相違します。	よろしいです。
106	A-008-7,017- 53,019-20	2階展開図(13)図示を優先とし、全面 W1:GB-R t=12.5と考えて宜しいでしょうか。 内部仕上表(6) GB-R t=12.5 / GB-F t=12.5+12.5 2階展開図(13)表記 W1:GB-R t=12.5 / W2:GB-F t=12.5+12.5 2階展開図(13)図示 全面 W1:GB-R t=12.5 2階平面詳細図(2) GB-R t=12.5 / C面(ELV部) GB-R t=12.5+12.5	
		2階総務学芸室において、CH=2300部分の床下地は鋼製床下地と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
107	A-008-8、019-21		
		2階総務学芸執務室において、メザニンに上る階段が御座いますが、踏面蹴込の仕様は下記の様に	
108		考えて宜しいでしょうか。 又、ノンスリップが必要と思われますが、ノンスリップの仕様及びメーカー・品番を御指示下さい。 踏面:モルタル金鏝 t=40(ワイヤーメッシュ:50x50x3.2) + ビニル床シート(B) 蹴込:プレート面 SOP塗装	モルタル無しの仕様とします。
109	A-008-8·11、 015-12、017-41 ~61、080-1	雑詳細図/総務学芸執務室(1)において、a〜d断面で岩綿吸音板・化粧石膏ボード等全ての部屋の天井仕上にAEPと記載されておりますが、各内部仕上表・展開図・天井伏図等よりAEPは不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
110	A-008-8,017- 41,019-28	2階機械室①において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(7)及び2階展開図(15)では全面GB-Rt=12.5+12.5ですが、2階平面詳細図(10)よりB面は防火区画ですのでGB-Ft=12.5+12.5と読替えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回答
111	A-008-8、017- 55、019-19	2階機械室②において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(7)及び2階展開図(15)では全面GB-R t=12.5+12.5ですが、2階平面詳細図(1)ではB・C面がGB-F t=12.5+12.5と相違します。 防火区画ですので2階平面詳細図(1)を優先とし、B・C面はGB-F t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	
112	A-008-8,017- 51,019-21	2階アラーム弁室②において、内部仕上表(7)で壁下地石膏ボードがGB-R t=12.5+12.5とGB-F t=21+21の2種類記載が御座いますが、2階展開図(11)及び2階平面詳細図(3)より全てGB-F t=12.5+12.5と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
113	A-014-2,017- 51,019-21	2階アラーム弁室②において、天井高さが2階展開図(11)で直天(CH=5650)と記載されておりますが、部屋の上部には総務学芸執務室のメザニンが御座いますので天井高さは直天(CH≒3000)と考えて宜しいでしょうか。	
114	A-008-11,017- 53·54·61·71	2、3階MWC②~④・WWC②~④・UWC③・④において、巾木の仕様が内部仕上表(10)ではST巾木 H=50t=1.6 UUですが、1階展開図(16)・(17)ではビニル巾木と相違します。 内部仕上表(10)を優先とし、ST巾木 H=50 t=1.6 UUと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
115		2階WWC②において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(10)及び2階展開図(14)ではGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5ですが、2階平面詳細図(5)及び水廻り詳細図(27)では各面毎に指示が有り相違します。 2階平面詳細図(5)及び水廻り詳細図(27)を優先と考えて宜しいでしょうか。 又、UWC③及びメディアボイドの入口部分の壁下地はGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5と読替えて宜しいでしょうか。	
116	A-008-11,017- 61,019-27,022- 31	2階MWC③・WWC③において、A面の壁下地が、2階展開図(21)ではGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5ですが、2階平面詳細図(9)及び水廻り詳細図(31)ではGB-F t=21+21と相違します。 防火区画ですので2階平面詳細図(9)及び水廻り詳細図(31)を優先とし、GB-S t=12.5を増張するものと考えて宜しいでしょうか。	
117	A-008-11,017- 47,019-21,022- 32	2階UWC②(BOH)において、2階平面詳細図(3)及び水廻り詳細図(32)で壁下地がGB-鋼製下地12.5+12.5と記載されておりますが、内部仕上表(10)及び2階展開図(7)よりGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5と読替えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回答
118	A-017-58、019- 23	2階EPS3において、壁仕上が2階展開図(18)では全面W1:GB-F t=12.5+12.5 素地と記載されておりますが、2階平面詳細図(5)より外壁面はPC板の上断熱材t=50表しと読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
119	A-008-9,017- 70,019-30	3階コレクション展示監視員控室において、D面の壁下地が3階展開図(9)及び3階平面詳細図(2)でGB-Rt=12.5と記載されておりますが、防火区画ですのでGB-Ft=12.5+12.5と読替えて宜しいでしょうか。	
120	A-008-9、017- 70、019-30	3階前室/3Fメディアヴォイドにおいて、D面の壁下地石膏ボードが3階展開図(9)でW2:GB-F t=21+21ですが、3階平面詳細図(2)ではGB-F t=12.5+12.5と相違します。 3階平面詳細図(2)を優先とし、GB-F t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
121	A-008-9、019- 32、21-9/2, 3共 通-18、21-11/3- 13	3階カフェ厨房①・②、更衣室/カフェ厨房②において、内部仕上表(8)では防水欄に塗膜防水の指示が御座いますが、標準詳細図(9)・(11)では防水の指示が無く相違します。 内部仕上表(8)の防水欄を優先とし、塗膜防水を施すものと考えて宜しいでしょうか。 又、塗膜防水の立上りはH=150と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
122	A-008-9,017- 76,019-32,022- 42	3階カフェ厨房②において、壁下地ボードが各図面で下記の様に相違します。 内部仕上表(8)・3階平面詳細図(4)・水廻り詳細図(42)を優先とし、全面 GB-F t=12.5+12.5 + クイカル板 t=6と考えて宜しいでしょうか。 内部仕上表(8) GB-F t=12.5+12.5 + クイカル板 t=6 3階展開図(15) A・B・C面 GB-St=12.5+GB-R t=12.5 D面 GB-F t=12.5+12.5 + クイカル板 t=6 3階平面詳細図(4) 全面 GB-F t=12.5+12.5 + クイカル板 t=6 水廻り詳細図(42) 全面 GB-F t=12.5+12.5 + クイカル板 t=6	よろしいです。
123	A-008-9、017-75·76、019-32、022-42	上記の質疑に伴い、3階カフェ厨房①においても同様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
124	A-017-72,019- 29	3階作業室において、3階平面詳細図(1)でX4通り部分の柱の仕上が壁:AEP GB-F t=12.5+12.5 両面張 LGS+GW と記載されておりますが、特に防火区画の必要は無いと思われますのでGB-R t=12.5+12.5 片面 LGS(GW無し)と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
125	A-017-73、019- 32	3階休憩室において、B面の壁下地石膏ボードが3階展開図(12)及び3階平面詳細図(4)でGB-R t=12.5+12.5と記載されておりますが、防火区画ですのでGB-F t=12.5+12.5と読替えて宜しいで しょうか。	
126	A-008-10,017- 66,019-31	3階学芸倉庫において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(9)及び3階展開図(5)では全面GB-Rt=12.5+12.5ですが、3階平面詳細図(3)ではA面がGB-Ft=12.5+12.5と相違します。 防火区画ですので3階平面詳細図(3)を優先とし、A面はGB-Ft=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	
127	A-011-5、015- 13、017-69・72	3階平面詳細図(1)において、Y6~Y6B間の廊下が3F廊下3と記載されておりますが、3階平面図・天井伏図(13)・3階展開図(8)・(11)より3F廊下1と読替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
128	$017 - 63 \cdot 65,019 -$	3階において、機械室①と②の範囲が各図面で下記の様に相違します。 天井伏図・展開図・平面詳細図を優先とし、機械室①〈X7A~X8間〉/機械室②〈X2~X2A間〉と考えて宜しいでしょうか。 3階平面図 機械室①〈X2~X2A間〉/機械室②〈X7A~X8間〉 建具表(4)・(16) 機械室①〈X2~X2A間〉/機械室②〈X7A~X8間〉 3階天井伏図(15) 機械室②〈X2~X2A間〉 3階天井伏図(16) 機械室①〈X7A~X8間〉 3階展開図(2) 機械室①〈X7A~X8間〉 3階展開図(4) 機械室②〈X2~X2A間〉 3階平面詳細図(3) 機械室②〈X2~X2A間〉 3階平面詳細図(6) 機械室②〈X2~X2A間〉	よろしいです。

NO	図面番号		回答
129	A-008-11,017-	3階MWC④・WWC④において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(10)及び3階展開図(10)ではGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5ですが、3階平面詳細図(2)・(5)及び水廻り詳細図(36)では各面毎に指示が有り相違します。 3階平面詳細図(2)・(5)及び水廻り詳細図(36)を優先とし、耐火間仕切面にはGB-S t=12.5を増張するものと考えて宜しいでしょうか。	
130	A-008-11,017-	3階MWC③ (BOH) において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(10)及び3階展開図(4)ではGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5ですが、3階平面詳細図(3)及び水廻り詳細図(39)では各面毎に指示が有り相違します。 3階平面詳細図(3)び水廻り詳細図(39)を優先とし、耐火間仕切面にはGB-S t=12.5を増張するものと考えて宜しいでしょうか。	
131	A-008-11,017- 64,019-31,022- 40	3階WC③ (BOH) において、壁下地石膏ボードが内部仕上表(10)及び3階展開図(3)ではGB-S t=12.5 + GB-R t=12.5ですが、3階平面詳細図(3)及び水廻り詳細図(40)では各面毎に指示が有り相違します。 3階平面詳細図(3)び水廻り詳細図(40)を優先とし、耐火間仕切面にはGB-S t=12.5を増張するものと考えて宜しいでしょうか。	
132	A-017-77,019- 40	4階機械室①において、D面の壁下地石膏ボードが4階展開図(1)ではW1:GB-F t=12.5+12.5ですが、4階平面詳細図(3)ではGB-R t=12.5+12.5と相違します。 E・F面も考慮すると4階展開図(1)を優先とし、GB-F t=12.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
133		4階機械室②において、C·E·F面の壁仕上が4階展開図(3)ではW2:GB-R t=12.5+GWマット t=50ですが、4階平面詳細図(3)ではECP t=60 素地と相違します。 4階平面詳細図(3)を優先とし、ECP t=60 素地と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
134	A-008-11,011- 6,017-78,019- 39~41	4階廊下において、Y2C通/X4通及びY4A通/X4に小階段が御座いますが、踏面蹴込共にビニル床シート(B)仕上と考えて宜しいでしょうか。 又、/ンスリップが必要と思われますが、/ンスリップの仕様及びメーカー・品番を御指示下さい。	よろしいです。 クンスリップの仕様及びメーカー・品番の指定はございません。

NO	図面番号	質 疑	回答
135	A-008-11,011-6,017-78,019-39~41	上記の質疑に伴い、小階段部分の巾木は段型ソフト巾木 H=60を施すものとし考えて宜しいでしょうか。 又、Y2C通側の小階段側壁及び小階段脇(H=500部分)は打放補修の上AEPと考えて宜しいでしょうか。	
136	11,015-20,017- 78,018-7,019-	4階廊下において、Y4A通/X4~5間の廊下において、4階展開図(2)〈C・D・E面〉及び4階平面詳細図(2)で天井高さがCH=3000と記載されておりますが、スラブレベルを考えますとCH=3000では直天にはならない様に思われます。 LGS+GB-R t=12.5の上にGWマット t=50 タイベック張と考えて宜しいでしょうか。	
137	A-008-11,017- 79,019-40	4階DS1において、ボード面の壁仕上が4階平面詳細図(3)ではAEPですが、4階展開図(3)では素地と相違します。 4階平面詳細図(3)を優先とし、ボード面の壁仕上はAEPと考えて宜しいでしょうか。	素地とします。
138	A-20-3·6·8	コレクション展示室①階段・メディアヴォイド階段・特別展示室①階段において、手摺の笠木はメディアヴォイド 手摺と同様にステンレス FB HL t=1.2 曲加工程度と考えて宜しいでしょうか。	別紙(手すりガラス図面)を参照ください。
139	A-020-3	コレクション展示室①階段において、コレクション展示室①階段詳細図(3)で階段の仕上の記載が見受けられませんが、下記の様に考えて宜しいでしょうか。 踏面・踊場フローリングA 蹴込フローリングA 段裏プレート面SOP 異なる場合は詳細を御指示下さい。	踏面・踊場フローリングA 蹴込プレート面UPとします。
140	A-020-6	メディアヴォイド階段において、メディアヴォイド階段詳細図(3)で階段の仕上の記載が見受けられませんが、下記の様に考えて宜しいでしょうか。 踏面・踊場フローリングA 蹴込フローリングA 段裏プレート面SOP 異なる場合は詳細を御指示下さい。	踏面・踊場フローリングA 蹴込プレート面UPとします。

NO	図面番号	質 疑	回答
		特別展示室①階段において、特別展示室①階段詳細図(2)で階段の仕上の記載が見受けられませんが、下記の様に考えて宜しいでしょうか。	踏面・踊場フローリングA 蹴込フローリングA 段裏プレート面UPとします。
141	A-020-8	踏面・踊場フローリングA 蹴込フローリングA 段裏プレート面SOP	
		異なる場合は詳細を御指示下さい。 特別避難階段において、長尺塩ビシートの下地は下記の様に考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
142	A-020-17~22	踏面プレート面に長尺塩ビシート接着 蹴込プレート面に長尺塩ビシート接着 踊場プレート面に長尺塩ビシート接着	
143	A-020-1~22	内部鉄骨階段において、鉄部には特記なき限りSOPを施すと考えて宜しいでしょうか。	メイン側 UPとします。 バック側 SOPとします。
144		間仕切において、標準詳細図に間仕切の構成の記載が御座いますが、下記の通りと考えて宜しいでしょうか。 1. 防火区画部の耐火間仕切はLGS・ボード共にスラブ~スラブ、一般部間仕切はLGSはスラブ~スラブ・ボードはスラブ~天井、遮音間仕切はボード・グラスウールはスラブ~スラブ・ボードスラブ~天井と考えて宜しいでしょうか。 2. 間仕切の構成は平面詳細図に記載通りの仕様と考えて宜しいでしょうか。 3. 一般間仕切部の柱型に関してはLGS・ボード共にスラブ~天井の胴縁と考えて宜しいでしょうか。	
145	A-019-1~26, 021-1~21	間仕切において、標準詳細図と平面詳細図で間仕切の構成が相違している場合は平面詳細図を優先すると考えて宜しいでしょうか。 (例:標準詳細図ではGW充填が平面詳細図ではGW充填無し等)	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
		間仕切において、防火区画部の耐火間仕切の仕様は下記の様に考えて宜しいでしょうか。異なる場合や他に違う種類の間仕切がありましたら御指示下さい。	よろしいです。
146	$A-019-1\sim26$	片面GB-F21+21吉野石膏 Sウォールワン	
	021-1~21	両面GB-F12.5+12.5吉野石膏 S12	
147	A-008-5,019-1 $\sim 26,021-1\sim 21$	間仕切において、内部仕上表(4)で1階厨房の備考耐火遮音壁:吉野石膏S12・W I (TLD-50) 同等と記載が御座いますが、1階厨房のGW充填部の耐火間仕切を吉野石膏S12・W I とし、他の耐火間仕切にGW充填している範囲については上記のメーカー・品番(例:SウォールにGW充填等)にGWを充填しているものと考えて宜しいでしょうか。	
148	A-019-1~26	間仕切において、標準詳細図でLGS内にグラスウールを充填している間仕切が御座いますが、ボードは 天井までのため、上下に遮音シールは施さないと考えて宜しいでしょうか。	グラスウール充填箇所の遮音間仕切り壁については天井までではなくスラブ〜スラブとし、 遮音シールを施す仕様としてください。
		間仕切において、標準詳細図にLGS内にグラスウール充填の図示が御座いますが、厚みや密度等の記載が見受けられません。	よろしいです。
149	A-021-1~21	LGS内グラスウール充填の仕様は厚みt=50 密度24kg/m2と考えて宜しいでしょうか。	
		■ 間仕切において、階高が5.0m以上いる居室が御座いますが、5.0m以上の間仕切の補強の納まりの	よろしいです。
		記載が見受けられません。	
150	1 001 1 01	5.0m以上の間仕切の補強は□-100×100×3.2 縦軸@3000 横軸@3000程度と考えて宜しいでしょうか。	
150	A-021-1~21	異なる場合は詳細を御指示下さい。	
		間仕切において、仕上表の壁下地のLGSで「※1000PA対応 高天井のため、鋼製下地チャンネル下地追	収蔵庫詳細図を参照ください。
		加」と記載が御座いますが、具体的な納まりや仕様詳細等を御指示下さい。	
151	A-008-6		
	=		

NO	図面番号	質 疑	回答
152	A-008-8·10、 043-6	特別詳細図_収蔵庫(6)において、収蔵庫内装仕様表で壁仕上が無機質系調質材t8と記載が御座いますが、仕上表の収蔵庫の壁仕上では収蔵庫用調質ボードt8(H=1200まで杉無垢板張り)と記載があり相違します。 仕上表を優先とし、H=1200まで杉無垢板張りは適用すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
153	-	今回の工事範囲において、破線で図示のある机・椅子等の家具は全て別途工事と 考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
154	A-003-3	特記仕様書(3)において、黒板及びホワイトボードが図示によると記載されておりますが、設置範囲が見当たりません。 仕様・寸法・設置範囲を御指示下さい。	黒板については、A-017-13のアートコミュニケーションルーム展開図参照ください。 ホワイトボードは別途工事とします。
155	A-003-4	特記仕様書(4)において、31.新聞受・郵便受と記載されておりますが、設置場所・寸法等の詳細を それぞれ御指示下さい。	風除室/B0Hとします。 w360*d340*h1400田島メタルワークMX-68同等品とします。
156	A-004	工事区分表において、H衛生設備関連 4消火・防災設備で5屋内消火栓ボックス 化粧扉表面仕上が建築工事ですが、仕様・寸法等の詳細を御指示下さい。	展示ロビーC:ダイライトt6 天然木突板練付 UP 他:SD面+UP
157	A-004	工事区分表において、H衛生設備関連 4消火・防災設備で12消火器が建築工事ですが、ABC10型程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
158		ブラインドボックスにおいて、特記仕様書(4)ではアルミ既製品 200×200と記載されておりますが、特別詳細図 アルミサッシ・ガラリ(1)ではスチール PL-1.6 150×150と相違します。 特記仕様書を優先とし、アルミ既製品 200×200と考えて宜しいでしょうか。 又、特別詳細図 アルミサッシ・ガラリ(1)では建具の上枠と一体ですが、既製品の為、上枠とは別と考えて宜しいでしょうか。	特別詳細図のとおりの仕様とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
159	A-011-1	湧水槽・雨水槽において、PIT階平面図で床・壁仕上は灯酸系塗布防水と記載されておりますが、 天井仕上はコンクリート打放しと考えて宜しいでしょうか。	天井も防水を見込むものとします。
160	A-011-1	空ピットにおいて、仕上は床:コンクリート金鏝 壁・天井:コンクリート打放しと考えて宜しいでしょうか。	塗膜防水を見込むものとします。
100	N OII I	各水槽において、釜場内の仕様は床仕上と同仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
161	A-011-1	各水槽において、タラップが御座いますが、仕様はステンレス HL φ=22 W=400 @350 既製品 躯体打込程	よろしいです。
162	A-011-1	度と考えて宜しいでしょうか。	
163	A-011-1	人通孔のタラップにおいて、仕様はステンレス φ=19 W=300程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		各水槽において、人通孔・通気管・連通管の仕様は下記の様に考えて宜しいでしょうか。 人通孔 カナパイプ	よろしいです。
164	A-011-1	通気管 VP管 連通管 VP管 オーバーフロー管 VP管	
165	A-011-1	各水槽において、釜場内の仕様はモルタル+床仕上と同仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
166	A-019-10	1階機械室において、1階平面詳細図(1)でX2通りに550×1000程度のものが実線で図示されておりますが、詳細を御指示下さい。	屋外消火栓を示しているため、別途(機械設備工事)とします。

NO	図面番号	質 疑	
		1階機械室において、1階展開図(5) B面に階段が図示されておりますが、平面詳細図では図示が関御座いません。	階段無しとします。
167	A-017-14	階段の仕様・仕上・寸法等の詳細を御指示下さい。	
10.	01. 11	階段の仕様が111、11 伝奇の詳細を御指外下さい。	
		┃	人类大理石+19 コーリアンホワイトオーックフ同葉レーます
		の詳細を御指示下さい。	八旦八年年112 - ファマがフィーオーファハド寺としよう。
168	A-019-11		
		1階風除室BOH・風除室において、平面詳細図=安全栅:TP12H=900まで飛散防止フィルムと図示されて 。 おりますが、枠の仕様はステンレス HL t=1.5 W=50程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		35 9 よ 9 か、1中の11:10 m - 30住及と与えて且しいでしょうか。	
169	A-019-11·17		
		1階多目的ルームにおいて、カーテン及びロールスクリーンの範囲は平面詳細図よりY2C通り及びX11通り側がカーテ。 ン、Y1B通り側がロールスクリーンと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
		ン、IID通り側がロールスクリーンと考えて且しいでしょうか。	
170	A-019-15·18		
		1世と、ブラ。 カアナルング と、ブラッ カ学 如回 (1)、(9) ア 回 子 の と フ ご (4 耳 7) 壮 飲 腔 の 熱 切 の 冷 壮 (4)	トフレンスナ
		1階キッズスペースにおいて、キッズスペース詳細図(1)・(2)に図示のあるベンチ及び装飾壁の鉄部の塗装は 。 SOP程度と考えて宜しいでしょうか。	
171	A-025-01·02		
		1階メディアヴォイドホワイエ等において、平面詳細図にブリーズAと図示されておりますが、雑詳細図 部分 。	トストルガナ
		1階が 479 対1 が14等において、平面詳細図にアリース Aと図がされておりますが、雑詳細図 部分 。 詳細図(2)に図示のある床吹き出し口Aと考えて宜しいでしょうか。	ようしv·Cy。
		又、仕様及びW寸法が平面詳細図と部分詳細図(2)で異なりますが、部分詳細図(2)を優先と考えて	
172	A-019-14,089-2	宜しいでしょうか。	
		1世に、2時、八されたアよい、イーボエジの団(0)でいいというがしゃなし、団ニンとでいいとより。団	F 7 1 1 1 7 5 4
		1階メディアヴォイドホワイエにおいて、平面詳細図(8)でX11通りにブリーズAと図示されておりますが、図 。より床吹き出し口Bと思われます。	よつしv · C 9 。
		床吹き出し口Bと読み替えて宜しいでしょうか。	
173	A-019-14,089-2	異なる場合は床吹き出し口Bの使用範囲が見当たらない為、使用範囲を御指示下さい。	

NO	図面番号	質 疑	回 答
174	A-082-4	1階ロッカー/ミュージ・アムショップ において、雑詳細図 客用ロッカー(4)に図示のあるロッカーは既製品と考えて宜しいでしょうか。 又、メーカー・品番を御指示下さい。 異なる場合は仕様及び詳細を御指示下さい。	ロッカー詳細図を参照ください。
175	A-087-1	1階ミュージアムショップにおいて、雑詳細図 ショップ什器(1)で装飾壁が皮付クスノキ木材t=45と図示されておりますが、塗装の種類及び下地等の取付けの詳細を御指示下さい。	ウレタンクリア全つや消し、スチール下地とします。
176	A-087-1	1階ミュージアムショップにおいて、雑詳細図 ショップ什器(1)で装飾壁皮付クスノキ木材t=45にステンレス PHL t=6と図示されておりますが、取付の詳細を御指示下さい。	木材切り欠き、SUS t 6棚板差し込みの上裏側よりビス固定とします。
177	A-087-4	1階ミュージアムショップにおいて、雑詳細図 ショップ什器(4)で什器Aに樹根と図示されておりますが、材種及び塗装を御指示下さい。	クス・ケヤキ、ウレタンクリア全つや消とします。
178	A-087-4	1階ミュージアムショップにおいて、雑詳細図 ショップ什器(4)で什器B・Cの天板が丸太と図示されておりますが、材種及び塗装を御指示下さい。	クス・ケヤキ、ウレタンクリア全つや消とします。
179	A-087-1·4	1階ミュージアムショップにおいて、雑詳細図 ショップ什器(1) キープランで什器B・Cが2種類図示されておりますが、雑詳細図 ショップ什器(4)では1種類のみと相違します。 雑詳細図 ショップ什器(4)に図示のものを2ケ所設置すると考えて宜しいでしょうか。 異なる場合は詳細を御指示下さい。	よろしいです。 什器B×2什器C×2計4台とします。
180	A-019-17	1階厨房において、グレーチングW200と図示されておりますが、グレーチングの仕様はステンレス、排水溝は防水モルタル金鏝150×150程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
181	A-048	1階搬入車庫において、テーブルリフトピットの納まりは床コンクリート金鏝+塗膜防水、立上コンクリート打放補修+塗膜防水程度と考えて宜しいでしょうか。 又、塗膜防水の仕様はケイ酸質系程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
182	A-017-15,048	1階搬入車庫において、テーブルリフトピットに1階展開図(6)及び特別詳細図 トラックヤードリフターでアングルと図示されておりますが、仕様はスチール L-65×65×1.6 SOP程度と考えて宜しいでしょうか。	t6 溶融亜鉛めき仕上げとします。
183	A-019-10	1階搬入車庫において、車止め又は衝突防止バーは必要でしょうか。 必要な場合は仕様・寸法等の詳細を御指示下さい。	車止め:不要です。 衝突防止バー:入札時積算数量書には不算入のため、工事監理者と協議の上、 現場にて必要と判断される場合に追加等の検討を行います。 入札時はないものとして扱ってください。
184	A-019-12	1階トラックヤート、県民キ、ャラリーにおいて、平面詳細図で1000と押え寸法が図示されておりますが、何を示すものなのでしょうか。 詳細を御指示下さい。	誤記です。 ないものとします。
185	A-019-12	1階トラックヤードにおいて、車止め又は衝突防止バーは必要でしょうか。 必要な場合は仕様・寸法等の詳細を御指示下さい。	車止め:不要です。 衝突防止バー:入札時積算数量書には不算入のため、工事監理者と協議の上、 現場にて必要と判断される場合に追加等の検討を行います。 入札時はないものとして扱ってください。
186	A-019-11	1階前室/宿直室A・Bにおいて、平面詳細図でH=50の段差部に上框の様な図示が御座いますが、仕様はステンレス HL t=1.5 25×50程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
187	A-019-23、052-1	2階コレクション展示室1において、吹抜部の手摺の仕様はメディアヴォイドガラス手摺と同じと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
188	A-052-1	2・3階メディアヴォイドにおいて、手摺の笠木の寸法25×10程度と考えて宜しいでしょうか。	笠木の寸法は2×20としてください。 仕上げは2Bとします。別紙(手すりガラス図面)を参照ください。

NO	図面番号	質 疑	回答
		2・3階メディアヴォイドにおいて、手摺の支柱のピッチが特別詳細図 メディアヴォイドガラス手摺(1)では @1400ですが、特別詳細図 メディアヴォイドガラス手摺(2)・(3)では手摺毎に相違します。	手摺スパン毎に@1400程度均等割りとします。
189	A-052-1·2·3	特別詳細図 メディアヴォイドガラス手摺(1)を優先とし、支柱のピッチは@1400と考えて宜しいでしょうか。	
		┃	UUとします。
190	A-080-2	ラケットと図示されておりますが、塗装はSOP程度と考えて宜しいでしょうか。	
		┃	UUとします。
191	A-080-2	全てSOPと考えて宜しいでしょうか。	
		2階総務学長室において、雑詳細図総務学芸執務室(2) メザニン手摺詳細図でスラブとの取り合い部	よろしいです。
		にシールと図示されておりますが、仕様は変成シリコン系 10×10程度と考えて宜しいでしょうか。	
192	A-080-2		
		2階総務学長室において、階段部の手摺は雑詳細図 総務学芸執務室(2) メザニン手摺詳細図に倣うと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
193	A-080-2		
		2階応接室・館長室において、書棚(小)の天板の仕様はメラミン化粧板程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
194	A-081-1·3		
		2階応接室・館長室において、書棚(小)の内部の仕上を御指示下さい。	ポリ合板とします。
195	A-081-1·3		
		2階応接室・館長室において、各書棚の扉天然木突板練付には塗装ウレタン樹脂ワニス程度を施すと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
196	A-081-1~3		

NO	図面番号	質 疑	回答
197	A-081-2	2階館長室において、雑詳細図 応接室・館長室什器(2) b・c断面図でクローゼットのハンガーパイプがスチール SUS 20角と図示されておりますが、SOP程度を見込むと考えて宜しいでしょうか。	5 φ28 HLとします。
198	A-019-25	2階特別展示室2において、X8~X8A通り間の間仕切の端部にはスチール PL-3.2 UU程度の枠が取付くよろと考えて宜しいでしょうか。	ろしいです。
199	A-083-4	3階美術資料室1において、雑詳細図 美術資料室・ライブラリーカフェ什器(1)・(4)で本棚にスタンダードブラ UPと ケットと図示されておりますが、仕様はスチール SOP程度と考えて宜しいでしょうか。	とします。
200	A-083-4	3階美術資料室1において、雑詳細図 美術資料室・ライブラリーカフェ什器(4)ブラケット 平面図で補強下地 よろC-100×45×15×2.3と図示されておりますが、高さはスラブ~スラブと考えて宜しいでしょうか。	ろしいです。
201	A-083-4	3階美術資料室1において、雑詳細図 美術資料室・ライブラリーカフェ什器(4)ブラケット 平面図でスタンダード詳細べース及びスタンダードサポートの部材寸法・長さ・ピッチ等の詳細を御指示下さい。	田図の寸法による、ブラケットピッチについては姿図参照とする。
202	A-083-4	3階美術資料室1において、雑詳細図 美術資料室・ライブラリーカフェ什器(4)でカウンターの天板がオーク集成材 よろt=30と図示されておりますが、塗装はウレタン樹脂ワニス程度と考えて宜しいでしょうか。	
203	A-083-4	3階美術資料室1において、雑詳細図 美術資料室・ライブラリーカフェ什器(4)でカウンターの巾木がカラーウレタン塗 SUS f 装と図示されておりますが、巾木の材質を御指示下さい。	5t1.5 2Bとする。

NO	図面番号	質 疑	回答
204	A-085-2	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(1)で腰の仕様がオーク挽板と図示されておりますが、塗装はウレタン樹脂ワニス程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
205	A-085-1·2	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(1)・(2)でカウンターの腰の仕様がオーク挽板と図示されておりますが、厨房側の仕上及び収納部もオーク挽板と考えて宜しいでしょうか。	
206	A-085-1	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(1)でカウンターの扉の仕様が平断面図ではオーク練付ですが、立面図Aではオーク挽板と相違します。 立面図Aを優先とし、オーク挽板と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
207	A-085-1	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(1)でカウンターにガラスケースと図示されておりますが、仕様及び詳細を御指示下さい。	
208	A-085-1·2	3階ライブラリーカフェにおいて、カウンターの巾木の仕様を御指示下さい。	SUS t 1.5 2Bとする。
209	A-085-2	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(2)で棚と図示されておりますが、仕様はオーク挽板 t=3.0張と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
210	A-085-2	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(2)で棚D=376及び537と図示されておりますが、納まりは断面詳細図アの棚D=800のものと同じと考えて宜しいでしょうか。 又、両側扉の中央部W=983の部分にも棚D=376と図示されている部分と同様の実線があり棚は有りと思われます。 棚はありとし、D=567と考えて宜しいでしょうか。	
211	A-085-3	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(3)でベンチの仕様がオーク挽板と図示されておりますが、塗装はウレタン樹脂ワニス程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
212	A-085-4	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(4)でベンチディスプレイ一体什器の仕様がアルミハニカムボードt=24+オーク挽板t=3.0と図示されておりますが、塗装はウレタン樹脂ワニス程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
213	A-085-4	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(4)でベンチディスス゚レイ一体什器の仕様がアルミハニカムボードt=24+オーク挽板t=3.0と図示されておりますが、立上・扉も同仕様と考えて宜しいでしょうか。 又、収納内の仕様を御指示下さい。	
214	A-085-4	3階ライブラリーカフェにおいて、雑詳細図 ライブラリーカフェ什器(4)で飲み残し、ゴミ入れの内部の仕様を御指示下さい。 又、ゴミ入れの投入口の枠の仕様を御指示下さい。	内部仕様はポリ合板とする。 スガツネ ステンレス 飲み残し投入口 AE-DH型 同等とします。
215	A-019-38·40	4階機械室1・2において、設備基礎の仕上は床仕上と同じ表面強化剤と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
216	A-034-1,053-1	トップライトロールスクリーンにおいて、ロールスクリーンの割り付けの寸法を御指示下さい。	展開図トップライト割と同等とします。
217	A-060-1	壁面展示ケース①において、天板ビス止めスチールt=1.6と図示されておりますが、仕上はアクリル焼付塗装程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
218	A-060-1	壁面展示ケース①において、特別詳細図 壁面展示ケース(1)で内装背面が仕様書ではスチール t=1.6と記載されておりますが、平面図及び断面図では図示が無く相違します。 仕様書を優先とし、スチール t=1.6は有りと考えて宜しいでしょうか。 又、仕上はアクリル焼付塗装と考えて宜しいでしょうか。	平断面を正とします。スチール t=1.6は不要です。
219	A-060-2	壁面展示ケース②において、高透過ガラスt=10の上部及び縦の突合せ部は全てコーキング仕舞と考えて宜しいでしょうか。	フォトボンド仕舞とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
220	A-060-2	壁面展示ケース②において、仕様書・断面図で背面にスチールt=1.6と図示されておりますが、仕上はアク リル焼付塗装と考えて宜しいでしょうか。	平断面を正とします。スチール t=1.6は不要です。
221	A-060-2	壁面展示ケース②において、特別詳細図 壁面展示ケース(2) 1-1断面図で点検口:スチール t=1.6 アクリル焼付塗装と図示されておりますが、寸法は1200×145程度と考えて宜しいでしょうか。	寸法は800*145とします。
222	A-060-3	壁面展示ケース③において、特別詳細図 壁面展示ケース(3)で仕様書では記載されておりませんが、断面図より床面にもスチール角パイプは有りと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
223	A-060-3	壁面展示ケース③において、特別詳細図 壁面展示ケース(3) 断面図で床塞ぎ板スチールt=1.6と図示されておりますが、示された部分に床塞ぎ板は図示されておりません。 床塞ぎ板は無しと考えて宜しいでしょうか。	有りとします。
224	A-060-3	壁面展示ケース③において、特別詳細図 壁面展示ケース(3) 正面図・断面図で調湿ボックスハッチと図示されておりますが、いずれも調湿ボックスの無い部分を指しております。 正面図の調湿ボックス部に図示されている530×200程度のものが調湿ボックスハッチと考えて宜しいでしょうか。 又、仕様を御指示下さい。	
225	A-060-4·5	壁面展示ケース④において、特別詳細図 壁面展示ケース(4) 仕様書でガラスが高透過ガラスt=8外側低反射合わせガラスt=6+6と記載されておりますが、平面図・断面図では低反射合わせガラスt=6+6のみ図示されており相違します。 平面図・断面図を優先とし、高透過ガラスt=8は無しと考えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回答
226	A-060-5·8·12· 15	壁面展示ケース4・6において、特別詳細図 壁面展示ケース(5)・(8)でピクチャーレールA1タイプと図示されておりますが、展示ケース7〜10と同様にタキヤ コレダーライン A-1(重量タイプ)同等品(フック・吊具別途)と考えて宜しいでしょうか。	
227	A-060-6	壁面展示ケース⑤において、特別詳細図 壁面展示ケース(6)断面図で上部照明青色励起LEDの下地はスチールt=1.6アクリル焼付塗装と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
228	A-060-7·8	壁面展示ケース⑥において、特別詳細図 壁面展示ケース(7)平面図でW=1850のものが図示されておりますが、正面図及び断面図では図示されておりません。 仕様・寸法及び詳細を御指示下さい。	図面上1850の寸法はございません。W=1800が正です。
229		壁面展示ケース⑥において、特別詳細図 壁面展示ケース(8) 仕様書でガラスが高透過ガラスt=8外側低反射合わせガラスt=6+6と記載されておりますが、平面図・断面図では低反射合わせガラスt=6+6のみ図示されており相違します。 平面図・断面図を優先とし、高透過ガラスt=8は無しと考えて宜しいでしょうか。	
230	A-060-7·8	壁面展示ケース⑥において、高透過低反射合わせガラスt=6+6の枠はスチールt=1.6 W=25 アクリル焼付塗装程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
231	A-019-26,060-9 ~11	壁面展示ケース⑦・⑧において、特別詳細図 壁面展示ケース(10)・(11) 正面図で扉部分にW=160の部材が御座いますが、仕様及び詳細を御指示下さい。	
232	A-061-4	独立展示ケースNo.4のぞきケース(5面ガラス)において、特別詳細図 独立展示ケース(4)姿図で点検扉及び調湿ボックスの仕様がアルミt=5アクリル樹脂焼付塗装と図示されておりますが、サテン塗装 日塗工指定色3分艶程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
233	A-061-4	独立展示ケースNo.4のぞきケース(5面ガラス)において、正面ガラスのコーナー部はコーキング仕舞と考えて宜しいでしょうか。	フォトボンド仕舞とします。
234	A-061-5	独立展示ケースNo.5のぞきケース(1面ガラス)において、特別詳細図 独立展示ケース(5)姿図で幕板及び側板の仕様がアルミt=5アクリル樹脂焼付塗装と図示されておりますが、サテン塗装 日塗工指定色3分艶程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
235	A-061-5	独立展示ケースNo.5のぞきケース(1面ガラス)において、特別詳細図 独立展示ケース(5)姿図で側板の仕様がアルミt=5アクリル樹脂焼付塗装及びスチール t=1.6 アクリル樹脂焼付塗装と図示されておりますが、アルミt=5アクリル樹脂焼付塗装と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
236	A-089-2	雑詳細図 部分詳細図(2)において、多目的ルーム及び会議室Aのスクリーンボックスの下地吊ボルトは上部スラブまでと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
237	A-089-2	雑詳細図 部分詳細図(2)において、床吹出し口Bの打集成材の塗装は0SUC程度と考えて宜しいでしょうか。	UCとします。
238	A-089-2	雑詳細図 部分詳細図(2)において、床吹出し口Bにつなぎ材20×25 BN-40色と図示されておりますが、仕様はスチールとし、塗装はSOP程度と考えて宜しいでしょうか。 又、ピッチを御指示下さい。	UUとします。
239	A-093	雑詳細図 部分詳細図(2)冷水機台詳細図において、冷水機の設置は1階廊下1の1台のみと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
240	A-022-1∼40	各階WCにおいて、ライニング甲板の仕様が御座いませんが、メラミンポストフォームt=25程度と考えて宜しいでしょうか。	人造大理石 t 12 コーリアンホワイトオニックス同等とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
241	A-022-1~40	各階MWCにおいて、小便器下に汚垂石が必要な場合、仕様・メーカー・品番及び寸法を御指示下さい。	河北黒 t 20 本磨きとします。
242	A-022-1~40	各階WCにおいて、大便器・小便器・洗面カウンター・鏡・身障者用手摺等の下地補強は、ラワン合板 t=12程度を見込むものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
243	A-022-1	1階 WWC①において、水廻り詳細図(1)でパウダーカウンターが図示されておりますが、詳細を御指示下さい。	人造大理石 t 12 コーリアンホワイトオニックス同等 合板下地とします。
244	A-022-1~40	各階WCにおいて、水廻り詳細図で一方枠:StPLt3.2、UUと記載されておりますが、詳細を御指示下さい。	つぶし枠の仕様とします。
245	A-022-3,022- 29,022-33	1階 MWC①・2階 MWC②・MWC②(BOH)において、SK内には棚板・モップ 掛けを必要とし、下記程度をそれぞれ1ヶ所施すものと考えて宜しいでしょうか。 ステンレス棚 L=600 D=250 モップ 掛け 600x70x25 ステンレスフック 4ケ 堅木 SOP共	よろしいです。
246	A-022-7	1階 UWC①(BOH)において、^゙ビーチェアの有無が、水廻り詳細図(7)の平面図では有り、水廻り詳細図(7)の展開図では無しと相違します。 水廻り詳細図(7)の平面図を優先し、必要と考えて宜しいでしょうか。	
247	A-022-31	2階 MWC③において、隔て板の有無が、水廻り詳細図(31)の平面図ではあり、水廻り詳細図(31)の展開図では無しと相違します。 水廻り詳細図(31)の平面図を優先し、必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
248	A-022-31·37	2階 MWC③・3階 MWC④において、水廻り詳細図で隔て板が図示されておりますが、仕様を御指示下さい。	メラミン化粧合板 t 40とします。

NO	図面番号	質 疑	回答
		3階 UWC④において、水廻り詳細図(38)でFX-28と記載されておりますが、ベビーチェアの為、FX-27に読み替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
249	A-022-38		
		3階 WC③(BOH)と3階 WC④(BOH)において、ペーパーホルダーの有無が、水廻り詳細図(40)の平面図では	よろしいです。
		無し、水廻り詳細図(40)の展開図では有りと相違します。	
250	A-022-40	水廻り詳細図(7)の展開図を優先し、必要と考えて宜しいでしょうか。	
		地下駐車場において、排水溝の仕上はモルタル金鏝の上塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
251	A-019-1∼9	又、塗膜防水の仕様は国土交通省仕様 X-2程度と考えて宜しいでしょうか。	
		地下駐車場において、B1階平面詳細図で駐車番号・停止線・IN/OUT 進入・停止の白線表示と記載されておりませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。	必要です。A-011-2の特記事項を参照くたさい。
252	A-019-1∼9	又必要な場合、設置範囲を御指示下さい。	
		地下駐車場において、B1階平面詳細図でコーナーガード SUS L-30×30×6 UUと記載されております	免振取り合いまで見込むものとします。高さは展開図を参照ください。
253	A-019-1~9	が、高さは不明です。御指示下さい。	
954	A 010 1 - 0	地下二重壁において、外壁(コンクリート)面の仕上はコンクリート打補修程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
254	A-019-1~9		
		地下二重壁において、排水溝の仕様はモルタル金鏝+塗膜防水程度と考えて宜しいでしょうか。 又、塗膜防水の仕様は国土交通省仕様 X-2程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
255	A-019-1∼9	人、至床的ハッ/正稼は四上又世日正稼 A 4性反こ与ん(且しv・C しょ J // *。	
		地下二重壁において、壁点検口600角の仕様を御指示下さい。	ECP用点検口とします。
256	A-019-1∼9		

NO	図面番号		質 疑	回 答
257	A-019-1∼9	地下二重壁において、排水処理 しいでしょうか。 排水目皿 ステンレス φ=7 水抜きパイプ VP管 φ=75		主よろしいです。
258	A-022	水廻り詳細図において、FX-3 事と読替えて宜しいでしょう	33:水栓とFX-34:水栓柱が建築工事と記載されておりますが、設備」 か。	工建築工事とします。
259	A-022-8	水廻り詳細図(8)において、5番等を御指示下さい。	ランドリーに洗濯機パンが図示されておりますが、工事区分・仕様・メーカー。	品 洗濯パンついては設備工事とします。
260	A-022-11	水廻り詳細図(11)において例:FX-37と考えて宜しいでし	、授乳室② A展開図に鏡・洗面カウンターが図示されておりますが、 。ようか。	L よろしいです。
261	A-030-1∼6	サインにおいて、図面では参考 しょうか。	図と記載されておりますが、サインは今回工事範囲と考えて宜しい	でよろしいです。
262	A-030-1~6	サイン図(2)(3)(詳細図)に記載る	(量がサイン図(1)(キープラン)とサイン図(2)(3)(詳細図)で相違します。 ある数量を正と考えて宜しいでしょうか。 :おいてはキープランが見当たりませんが、上記同様に記載ある数量を (ン図(2)(3)(詳細図) 4か所 2か所 2か所 10か所 6か所 各2か所(合計4か所) 2か所	よろしいです。 A-030-1に数量については姿図を正とする事と特記しております。 E

NO	図面番号	質 疑	回答
		サイン図(2)(3)において、サイン基礎の記載なき項目は下記程度と考えて宜しいでしょうか。 ・A-01・02・04・05・・・・ 鉄筋 D13 タテョコ @200	よろしいです。 基礎は地中埋め込みを想定し露出させないこと。
263	A-030-2·3	·A-06 ··· RC基礎·鉄筋 D13 タテョコ @200 捨コン t=50·砕石t=60	
		サイン図(2)において、A-03サイン下部に基礎が必要と思われます。	よろしいです。 基礎は地中埋め込みを想定し露出させないこと。
		下記仕様程度と考えて宜しいでしょうか。	本候は地土生の心かを心足し路山させないこと。
264	A-030-2	RC基礎 W1600×D600×H450・鉄筋 D13 タテョコ @200 捨コン t=50・砕石t=60	
		サル図(5)において、F-01独立案内板の支柱・サル基盤等の仕様(又はメーカー品番等)を御指示下さい	。600*600*600の置基礎とする。メーカーなど特に指定はございません。
265	A-030-5		
		サル図(6)において、H-01蝕知サインの基盤仕様・印刷仕様等の詳細を御指示下さい。	アクリル t 5 印刷は一般的なものとします。
0.00	A 000 C		
266	A-030-6		
		特別詳細図_収蔵庫什器(1)において、収納庫①南側 Y4通りにラッシングレールと記載されておりますが、仕様・メーカー品番を御指示下さい。	ナクマヒラ同等品とします。
267	A-044-1		
		搬入用ELVにおいて、特別詳細図 搬入用エレベーター(1)の工事区分表で昇降機工事に○印が御座レ	↑EV関連はすべて建築工事(本工事)とします。
		ませんが、昇降機工事とするものを御指示下さい。	
268	A-045-1	又、全EV共通と記載されておりますが、搬入用ELVのみと考えて宜しいでしょうか。	
		搬入用ELVにおいて、特別詳細図 搬入用エレベーター(1)で各階出入口三方枠が建築ですが、仕様はスレス HL t=1.5程度と考えて宜しいでしょうか。	テよろしいです。
269	A-045-1		

NO	図面番号	質 疑	回答
270		搬入用ELVにおいて、特別詳細図 搬入用エレヘーター(3)・(4)でELV機械室が御座いますが、平面図及び断面図では機械室は無く相違します。 機械室は無しと考えて宜しいでしょうか。	有りとします。
271	A-018-5·7、46- 2·16、S-094·095	ELV1・3において、ピットの納まりが、特別詳細図 客用・バック用エレベーター(2)・(16)と矩計図(5)・(7)及び構造図EV1吊鉄骨・EV3 吊鉄骨では異なります。 矩計図(5)・(7)及び構造図EV1吊鉄骨・EV3 吊鉄骨を優先と考えて宜しいでしょうか。 又、塗膜防水は床のみと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
272	A-018-5·7、46-9	ELVピットにおいて、ピットの塗膜防水の仕様はケイ酸質系程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
273	A-047-1	ESCにおいて、特別詳細図 エスカレーター(1)で手摺H=1100以上及び吊元フック以外のものは全てESC工事と考えて宜しいでしょうか。	エスカレーター工事はすべて建築工事(本工事)とします。 手摺・吊元フック以外についても本工事です。
274	A-047-1	ESCにおいて、ピットの仕上は塗膜防水程度と考えて宜しいでしょうか。 又、仕様はケイ酸質系程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
275	A-048		よろしいです。
276	A-056-1	キャットウォークにおいて、鉄部の塗装は全て錆止め塗装程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

NO	図面番号	質 疑	回答
		SSD102において、建具キープランにSSD102が見当たりません。	よろしいです。
277	A-016-2•6	建具表(6)の姿図通りSW101風除室に必要と考えて宜しいでしょうか。	
		┃ ┃ FSD116の建具形式において、建具表(20)に両開き扉と記載されておりますが、姿図では常開両開	よろしいです。
		き扉とあり相違します。	
278	A-016-20	姿図を優先とし、FSD116は常開両開き扉と考えて宜しいでしょうか。	
		FSD117の建具形式において、建具表(20)に両開き扉と記載されておりますが、姿図では常開両	F Z I 1) 75 +
		開き扉とあり相違します。	
		 姿図を優先とし、FSD117は常開両開き扉と考えて宜しいでしょうか。	
279	A-016-20	A THE STATE OF THE PARTY OF THE STATE OF THE	
		┃ FSD112において、建具表(20)では建具H3500+ガラリH600~1560が図示されておりますが、1階展開	FSD-112の発見宣さなU2500と1
		図(4)D面では建具H4000+ガラリ 1階展開図(13)B面ではH4000とありFSD-112のH寸法がそれぞれ相	
280	A-016-20,017-	違します。	
	13.22	1階展開図(4)を優先とし、FSD112はH4000+ガラリH600~1560と考えて宜しいでしょうか。	
		SW104において、建具表(21)に飛散防止フィルムの有無が見当たりません。	よろしいです。
281	A-016-21	他建具同様に飛散防止フィルムは必要と考えて宜しいでしょうか。	
		┃ ┃LSD112の建具形式において、建具表(21)片引き扉と記載されておりますが、姿図では2連引込扉	トろしいです
		とあり相違します。	
282	A-016-21	姿図を優先とし、LSD112は2連引込扉と考えて宜しいでしょうか。	
		SW107において、建具表(21)ではW13020(@2170 6枚)×H4000と図示されておりますが、特別詳細	よろしいです。
		図_スライディングウォール(3)ではW14270(@2030 7枚)×H4000とあり相違します。	
283	A-016-14·21、 058-3	建具表(21)を優先とし、W13020(@2170 6枚)×H4000と考えて宜しいでしょうか。	
	008-3		
		SLW101·102において、建具表(22)にそれぞれ36カ所・3カ所と図示されておりますが、建具キープランでは5カ所・1カ所とありそれぞれ相違します。	よろしいです。
284	A-016-14·22、 058-1	特別詳細図(1)を参照としSLW101・102の数量はパネル枚数と考えて宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回答
285	A-016-23、058-7	SD217において、建具表(23)ではW1010と記載されておりますが、特別詳細図_スライディングウォール(7)ではW870とあり相違します。 特別詳細図_スライディングウォール(7)を優先とし、SD217のW寸法はW870と考えて宜しいでしょうか。	建具表を正とし、W=1010としてください。
286	A-016-24	FSD202の建具形式において、建具表(24)に両開き扉と記載されておりますが、姿図では親子開き扉とあり相違します。 家図を優先とし、FSD202は親子開き扉と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
287	A-016-24	FSD216の建具形式において、建具表(24)では両開き扉と記載されておりますが、姿図では親子開き扉とあり相違します。 姿図を優先としFSD216は親子開き扉と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
288	A-016-26	SW201において、建具表(26)に飛散防止フィルムの有無が見当たりません。 他建具同様に飛散防止フィルムは必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
289	A-016-26	SLW202において、建具表(26)姿図に強化ガラスが図示されておりますが、建具表にSLW鋼板 仕上:UUとあるため相違します。 強化ガラスは不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 強化ガラスは誤記で、パワークローザー化粧プレートφ64(片面取付)となります。
290	A-016-26 A-58- 4	SLW202のW寸法において、建具表(26)ではW5040と記載されておりますが、特別詳細図_スライディングウォール(4)ではW5145とあり相違します。 特別詳細図_スライディングウォール(4)を優先とし、W5145と考えて宜しいでしょうか。	建具表を正とし、W=5040としてください。
291	A-016-26、058-5	SLW203~207において、建具表(26)ではH5000と記載されておりますが、特別詳細図_スライディングウォール(5)ではH5500とあり相違します。 特別詳細図_スライディングウォール(5)を優先とし、SLW203~207はH5500と考えて宜しいでしょうか。 又、SLW204・206の相違するW寸法も特別詳細図_スライディングウォール(5)を優先と考えて宜しいでしょうか。	SLW203~207の高さは建具表を正として、H=5000としてください。 また、SLW204, 206のW寸法も建具表を正としてください。

NO	図面番号	質 疑	回答
292	A-016-15·26	SW201において、建具表(26)にSW201が図示されておりますが、2FキープランにSW201が見当たりません。 建具表(26)に記載の通り、総務学芸執務室に必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
293	A-016-28	SW302において、建具表(28)に飛散防止フィルムの有無が見当たりません。 他建具同様に飛散防止フィルムは必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
294	A-016-30	SSD302の建具形式において、建具表(29)に片引き扉と記載されておりますが、姿図では両引き扉とあり相違します。 姿図を優先とし、SSD302は両引き扉と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
295	A-016-13·30	SDB03において、建具表(30)にSDB03が図示されておりますが、B1FキープランにSDB03が見当たりません。 SDB03の必要範囲を御指示下さい。	建具表記載のSSD-B03は削除してください。
296	A-016-31	FSD140の建具形式において、建具表(31)では両開き扉と記載されておりますが、姿図では親子開き扉とあり相違します。 姿図を優先とし、FSD140は親子開き扉と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
297	A-016-14·32	SLW-105において、建具表(32)にSLW-105が図示されておりますが、1F建具キープランにSLW-105が見当たりません。 建具表(32)に記載の通りアートコミニュケーション部のSLW101はSLW105に読み替えて宜しいでしょうか。 又、SLW-105の特別詳細図_スライディングウォール詳細図を御指示下さい。	アートコミュニケーション部のSLW101をSLW105と読み替えてください。 詳細図について、県民ギャラリー部のSLW詳細図を参照ください。(A-058-1,8)
298	A-016-14	SD135において、1FキープランのX12-12A/Y4-4A通り女子トルにSD135が図示されておりますが、建具表にSD135が見当たりません。 SD135は不要と考えて宜しいでしょうか。 必要とする場合、SD135の建具表を御指示下さい。	よろしいです。不要です。

NO	図面番号	質 疑	回答
299	A-016-14·30	SD138において、建具表(30)に監視室屋内消火栓かーに1箇所と図示されておりますが、1Fキープランでは監視室と避難階段②に計2箇所図示があり相違します。 建具表(30)を優先とし、SD138は監視室屋内消火栓カバーに1箇所と考えて宜しいでしょうか。	避難階段②のSD-138は削除としてください。
300	A-039	シャッター下地補強において、記載がない場合は下記の用に考えて宜しいでしょうか。 横材:□-100×100×4.5 2段 縦材:□-100×150×6.0 両袖 吊材:□-100×100×4.5 @900 程度	よろしいです。
301	A-034-01	アルミサッシにおいて、特別詳細図_アルミサッシ・カ゛ラリにAW201・AG404の詳細図が図示されておりますが、他AW・AGの詳細が見当たりません。 額縁・膳板・建具廻り等は全て特別詳細図_アルミサッシ・カ゛ラリを参照と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
302	A-034-1·2	トップ ライトにおいて、複層ガラス PW10+A12+FL10が図示されておりますが、ガラス割付寸法が見当たりません。 トップ ライトのガラス割付寸法を御指示下さい。	3000*1500程度とします。

